



2018年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2017年11月1日
上場取引所 東

上場会社名 大陽日酸株式会社
 コード番号 4091 URL <http://www.tn-sanso.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 兼 CEO (氏名) 市原裕史郎
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR部長 (氏名) 於勢久卓 TEL 03-5788-8015
 四半期報告書提出予定日 2017年11月10日 配当支払開始予定日 2017年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2018年3月期第2四半期の連結業績（2017年4月1日～2017年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		コア営業利益		営業利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年3月期第2四半期	305,714	13.7	29,305	13.8	29,604	14.1	18,359	6.0	17,671	7.3	25,461	—
2017年3月期第2四半期	268,782	△5.5	25,750	14.2	25,945	6.5	17,327	9.8	16,469	9.6	△5,426	—

(参考) 税引前利益 2018年3月期第2四半期 27,681百万円(12.8%) 2017年3月期第2四半期 24,534百万円(4.2%)

コア営業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益（非経常項目）を除いて算出しております。

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2018年3月期第2四半期	40.83	—
2017年3月期第2四半期	38.06	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2018年3月期第2四半期	938,315	395,768	371,300	39.6
2017年3月期	924,281	376,862	351,576	38.0

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2017年3月期	—	9.00	—	11.00	20.00
2018年3月期	—	11.00			
2018年3月期（予想）			—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2018年3月期の連結業績予想（2017年4月1日～2018年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		コア営業利益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	620,000	6.6	56,500	3.2	57,000	6.2	34,500	△0.7	79.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(参考) 税引前利益 通期 52,500百万円(4.6%)

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2018年3月期2Q	433,092,837株	2017年3月期	433,092,837株
② 期末自己株式数	2018年3月期2Q	330,121株	2017年3月期	328,237株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2018年3月期2Q	432,763,743株	2017年3月期2Q	432,767,808株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算説明会内容の入手方法）

当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。

- ・2017年11月6日（月）……機関投資家、アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

全般の概況

当第2四半期連結累計期間(2017年4月1日から2017年9月30日まで)における世界経済は、中国では不動産投機の抑制や過剰設備が懸念されるものの、政府主導のインフラ投資などが景気拡大を下支えしています。米国では、8月の大型ハリケーンの被災により化学、石油、石炭等の生産活動に悪影響を及ぼしましたが、雇用・所得環境の改善を背景に、基調的な景況は底堅く見られております。わが国経済は、自動車・半導体関連を中心に輸出が増加する中で、生産活動は増加傾向であり、企業収益は徐々に改善し、景気は緩やかに回復しております。

このような状況の下、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上収益3,057億14百万円(前年同期比13.7%増加)、コア営業利益293億5百万円(同13.8%増加)、営業利益296億4百万円(同14.1%増加)、親会社の所有者に帰属する四半期利益176億71百万円(同7.3%増加)となりました。

なお、コア営業利益は営業利益から非経常的な要因により発生した損益(事業撤退や縮小から生じる損失等)を除いて算出しております。

セグメント業績は、次のとおりです。

なお、セグメント利益はコア営業利益で表示しております。

① 国内ガス事業

産業ガス関連では、主力製品であるセパレートガス(酸素・窒素・アルゴン)の売上収益は、主要関連業界である鉄鋼、化学向けを中心に堅調に推移しました。また、機器・プラントの売上収益は、前期に空気分離装置の大型案件を計上した反動により減少しました。

エレクトロニクス関連では、電子材料ガスの売上収益は、液晶パネル・半導体関連向けに需要が増加し、好調に推移しました。

エネルギー関連では、LPガスは、輸入価格上昇の影響で販売価格も上がり、売上収益は前年同期を大きく上回りました。

以上の結果、国内ガス事業の売上収益は、1,574億79百万円(前年同期比3.3%増加)、セグメント利益は、143億34百万円(同1.0%増加)となりました。

② 米国ガス事業

産業ガス関連では、2016年9月から連結しているエア・リキード社からの買収事業による大幅な収益貢献がありました。既存事業においては、パッケージガスの売上収益は減少しましたが、バルクガスの売上収益は、炭酸ガスの出荷増もあり増加しました。

以上の結果、米国ガス事業の売上収益は、843億78百万円(前年同期比29.5%増加)、セグメント利益は、64億21百万円(同35.4%増加)となりました。

③ アジア・オセアニアガス事業

産業ガス関連では、シンガポール、マレーシアは減収となりましたが、2016年12月に連結子会社化したオーストラリアのスパガス社による業績への寄与がありました。

エレクトロニクス関連では、電子材料ガス及び機器・工事の売上収益は、台湾を中心とする需要増により、前年同期を大幅に上回りました。

以上の結果、アジア・オセアニアガス事業の売上収益は、495億46百万円(前年同期比31.2%増加)、セグメント利益は、48億42百万円(同87.8%増加)となりました。

④ サーモス他事業

サーモス事業は、国内でケータイマグの販売が堅調に推移し、売上収益は順調に増加しました。

以上の結果、サーモス他事業の売上収益は、143億10百万円(前年同期比6.4%増加)、セグメント利益は46億49百万円(同8.1%減少)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は9,383億15百万円で、前連結会計年度末比で140億34百万円の増加となっております。為替の影響については、USドルの期末日レートが前連結会計年度末に比べ54銭の円安となるなど、約51億円多く表示されております。

〔資産〕

流動資産は、現金及び現金同等物の減少や営業債権の増加等により、前連結会計年度末比で17億51百万円減少し、2,663億80百万円となっております。

非流動資産は、有形固定資産の増加等により、前連結会計年度末比で157億85百万円増加し、6,719億35百万円となっております。

〔負債〕

流動負債は、営業債務や社債及び借入金の増加等により、前連結会計年度末比で34億20百万円増加し、2,170億22百万円となっております。

非流動負債は、社債及び借入金の減少や繰延税金負債の増加等により、前連結会計年度末比で82億92百万円減少し、3,255億23百万円となっております。

〔資本〕

資本は、親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上による増加や利益剰余金の配当による減少等により、前連結会計年度末比で189億6百万円増加し、3,957億68百万円となっております。

なお、親会社所有者帰属持分比率は39.6%で前連結会計年度末に比べ1.6ポイント高くなっております。

(キャッシュ・フローの分析)

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税引前四半期利益、減価償却費及び償却費、法人所得税の支払額等により営業活動によるキャッシュ・フローは387億6百万円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出等により投資活動によるキャッシュ・フローは274億28百万円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

長期借入金の返済による支出、社債の償還による支出等により財務活動によるキャッシュ・フローは209億78百万円の支出となりました。

これらの結果に、為替換算差額等を加えた当第2四半期連結累計期間の現金及び現金同等物の四半期末残高は、438億51百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2017年5月10日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2017年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	52,857	43,851
営業債権	149,979	153,495
棚卸資産	51,935	52,957
その他の金融資産	5,533	6,135
その他の流動資産	7,826	9,942
流動資産合計	268,132	266,380
非流動資産		
有形固定資産	379,553	390,822
のれん	123,602	124,855
無形資産	51,305	49,663
持分法で会計処理されている投資	22,958	22,468
その他の金融資産	65,178	70,708
退職給付に係る資産	8,443	8,396
その他の非流動資産	709	715
繰延税金資産	4,399	4,303
非流動資産合計	656,149	671,935
資産合計	924,281	938,315

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2017年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務	73,046	74,666
社債及び借入金	88,720	91,630
未払法人所得税	6,289	6,120
その他の金融負債	30,152	29,973
引当金	534	520
その他の流動負債	14,858	14,111
流動負債合計	213,602	217,022
非流動負債		
社債及び借入金	263,833	250,450
その他の金融負債	5,622	5,463
退職給付に係る負債	4,216	4,319
引当金	5,859	5,970
その他の非流動負債	13,783	13,974
繰延税金負債	40,501	45,345
非流動負債合計	333,816	325,523
負債合計	547,419	542,546
資本		
資本金	37,344	37,344
資本剰余金	52,988	53,037
自己株式	△250	△252
利益剰余金	261,717	274,528
その他の資本の構成要素	△224	6,641
親会社の所有者に帰属する持分合計	351,576	371,300
非支配持分	25,286	24,468
資本合計	376,862	395,768
負債及び資本合計	924,281	938,315

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)
売上収益	268,782	305,714
売上原価	△168,828	△191,418
売上総利益	99,954	114,296
販売費及び一般管理費	△75,935	△86,562
その他の営業収益	1,011	1,539
その他の営業費用	△601	△1,058
持分法による投資利益	1,516	1,390
営業利益	25,945	29,604
金融収益	808	754
金融費用	△2,220	△2,677
税引前四半期利益	24,534	27,681
法人所得税	△7,206	△9,322
四半期利益	17,327	18,359
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	16,469	17,671
非支配持分	858	688
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	38.06	40.83

要約四半期連結包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)
四半期利益	17,327	18,359
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 金融資産	103	4,179
確定給付制度の再測定	0	△0
持分法適用会社におけるその他の包括利益に 対する持分	△2	0
純損益に振り替えられることのない項目合計	101	4,180
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△20,814	3,077
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変 動の有効部分	△94	33
持分法適用会社におけるその他の包括利益に 対する持分	△1,946	△188
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△22,855	2,921
税引後その他の包括利益合計	△22,754	7,102
四半期包括利益	△5,426	25,461
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△5,617	24,543
非支配持分	190	918

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自2016年4月1日至2016年9月30日)

(単位:百万円)

	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金
2016年4月1日残高	37,344	55,545	△244	232,877
四半期利益	—	—	—	16,469
その他の包括利益	—	—	—	—
四半期包括利益	—	—	—	16,469
自己株式の取得	—	—	△2	—
自己株式の処分	—	△0	0	—
配当	—	—	—	△3,896
支配継続子会社に対する持分変動	—	△618	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	4
連結範囲の変動	—	—	—	—
その他の増減	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△618	△2	△3,891
2016年9月30日残高	37,344	54,927	△246	245,455

その他の資本の構成要素

	在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動の有効部分	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定	合計	親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
2016年4月1日残高	△14,840	△332	10,107	—	△5,066	320,457	24,409	344,866
四半期利益	—	—	—	—	—	16,469	858	17,327
その他の包括利益	△22,077	△94	84	0	△22,087	△22,087	△667	△22,754
四半期包括利益	△22,077	△94	84	0	△22,087	△5,617	190	△5,426
自己株式の取得	—	—	—	—	—	△2	—	△2
自己株式の処分	—	—	—	—	—	0	—	0
配当	—	—	—	—	—	△3,896	△809	△4,705
支配継続子会社に対する持分変動	—	—	—	—	—	△618	△506	△1,124
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△3	△0	△4	—	—	—
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の増減	—	—	—	—	—	—	△136	△136
所有者との取引額等合計	—	—	△3	△0	△4	△4,516	△1,452	△5,969
2016年9月30日残高	△36,918	△427	10,187	—	△27,158	310,322	23,148	333,470

当第2四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年9月30日)

(単位:百万円)

	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金
2017年4月1日残高	37,344	52,988	△250	261,717
四半期利益	—	—	—	17,671
その他の包括利益	—	—	—	—
四半期包括利益	—	—	—	17,671
自己株式の取得	—	—	△2	—
自己株式の処分	—	—	—	—
配当	—	—	—	△4,762
支配継続子会社に対する 持分変動	—	49	—	—
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	—	6
連結範囲の変動	—	—	—	△104
その他の増減	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	49	△2	△4,860
2017年9月30日残高	37,344	53,037	△252	274,528

その他の資本の構成要素

	在外営業活 動体の換算 差額	キャッシ ユ・フロ ー・ヘッジ の公正価値 の純変動の 有効部分	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る金融資産	確定給付制 度の再測定	合計	親会社の所 有者に帰属 する持分 合計	非支配 持分	資本 合計
2017年4月1日残高	△16,135	△64	15,975	—	△224	351,576	25,286	376,862
四半期利益	—	—	—	—	—	17,671	688	18,359
その他の包括利益	2,703	33	4,135	△0	6,872	6,872	229	7,102
四半期包括利益	2,703	33	4,135	△0	6,872	24,543	918	25,461
自己株式の取得	—	—	—	—	—	△2	—	△2
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—	—	—
配当	—	—	—	—	—	△4,762	△641	△5,404
支配継続子会社に対する 持分変動	—	—	—	—	—	49	△1,117	△1,068
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	△6	0	△6	—	—	—
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	△104	△25	△130
その他の増減	—	—	—	—	—	—	49	49
所有者との取引額等合計	—	—	△6	0	△6	△4,819	△1,735	△6,555
2017年9月30日残高	△13,431	△31	20,104	—	6,641	371,300	24,468	395,768

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	24,534	27,681
減価償却費及び償却費	18,289	21,443
受取利息及び受取配当金	△808	△754
支払利息	1,678	2,440
持分法による投資損益 (△は益)	△1,516	△1,390
有形固定資産及び無形資産売却損益 (△は益)	△219	△242
営業債権の増減額 (△は増加)	3,438	△2,904
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△4,769	4
営業債務の増減額 (△は減少)	△6,333	1,346
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	42	△135
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△421	116
その他	1,378	△2,234
小計	35,291	45,372
利息の受取額	124	99
配当金の受取額	2,294	2,255
利息の支払額	△1,703	△2,433
法人所得税の支払額	△8,584	△6,586
営業活動によるキャッシュ・フロー	27,423	38,706
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△18,669	△24,738
有形固定資産の売却による収入	978	969
投資の取得による支出	△226	△598
投資の売却及び償還による収入	10	33
事業譲受による支出	△77,000	△198
その他	△3,203	△2,896
投資活動によるキャッシュ・フロー	△98,110	△27,428
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	55,361	5,945
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	5,000	—
長期借入れによる収入	22,935	9,217
長期借入金の返済による支出	△13,100	△17,210
社債の償還による支出	—	△10,000
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△1,167	△2,086
配当金の支払額	△3,896	△4,762
非支配持分への配当金の支払額	△809	△641
その他	△1,434	△1,441
財務活動によるキャッシュ・フロー	62,888	△20,978
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	△3,245	205
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△11,044	△9,495
現金及び現金同等物の期首残高	49,216	52,857
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	363
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	125
現金及び現金同等物の四半期末残高	38,171	43,851

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。なお、報告にあたって事業セグメントの集約は行っておりません。

当社グループは、鉄鋼、化学、エレクトロニクス産業向けなどに国内外でガス事業を行っており、主要製品に関しては、日本、米国、アジア・オセアニアの各地域において、それぞれ生産・販売体制を構築しております。また、ステンレス製魔法瓶など家庭用品の製造・販売、不動産賃貸などの事業も行っております。したがって、当社は、「国内ガス事業」「米国ガス事業」「アジア・オセアニアガス事業」「サーモス他事業」の4つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントの主要な製品は以下のとおりであります。

報告セグメント	主要な製品・サービス
国内ガス事業	酸素、窒素、アルゴン、炭酸ガス、ヘリウム、水素、アセチレン、ガス関連機器、特殊ガス（電子材料ガス、純ガス等）、電子関連機器・工事、半導体製造装置、溶断機器、溶接材料、機械装置、LPガス・関連機器、医療用ガス（酸素、亜酸化窒素等）、医療機器、安定同位体
米国ガス事業	
アジア・オセアニアガス事業	
サーモス他事業	家庭用品、不動産賃貸

セグメント間の内部売上収益又は振替高は、主に市場実勢価格に基づいております。

(2) 報告セグメントごとの売上収益及び損益の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間（自 2016年4月1日 至 2016年9月30日）

（単位：百万円）

	国内ガス事業	米国ガス事業	アジア・オセアニアガス事業	サーモス他事業	合計	調整額(注1)	連結
売上収益							
外部顧客への売上収益	152,435	65,134	37,757	13,455	268,782	—	268,782
セグメント間の内部売上収益又は振替高	3,292	3,700	454	630	8,078	△8,078	—
計	155,727	68,835	38,211	14,086	276,860	△8,078	268,782
セグメント利益(注2)	14,190	4,743	2,578	5,060	26,573	△823	25,750

(注) 1. セグメント利益の調整額△823百万円には、セグメント間取引消去△47百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△776百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに配分していない基礎研究費用等です。

2. セグメント利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益（事業撤退や縮小から生じる損失等）を除いて算出したコア営業利益で表示しております。

当第2四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年9月30日)

(単位:百万円)

	国内ガス事業	米国ガス事業	アジア・オセアニアガス事業	サーモス他事業	合計	調整額(注1)	連結
売上収益							
外部顧客への売上収益	157,479	84,378	49,546	14,310	305,714	—	305,714
セグメント間の内部売上収益又は振替高	6,319	5,012	963	666	12,962	△12,962	—
計	163,798	89,390	50,510	14,977	318,676	△12,962	305,714
セグメント利益(注2)	14,334	6,421	4,842	4,649	30,248	△942	29,305

(注) 1. セグメント利益の調整額△942百万円には、セグメント間取引消去△261百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△681百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに配分していない基礎研究費用等です。

2. セグメント利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益(事業撤退や縮小から生じる損失等)を除いて算出したコア営業利益で表示しております。

セグメント利益から、税引前四半期利益への調整は、以下のとおりであります。

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2016年4月1日 至2016年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)
セグメント利益	25,750	29,305
固定資産売却益	195	299
営業利益	25,945	29,604
金融収益	808	754
金融費用	△2,220	△2,677
税引前四半期利益	24,534	27,681